

## 2024（令和6）年度 寺院振興対策推進計画

### 【寺院振興支援対策】

推進項目	推進事項	参考
<b>寺院振興金庫における各種支援</b>	<p>○寺院の設立・開教拠点の設置など寺院の振興及び活動の支援並びに統廃合等に必要な資金の貸付、助成。</p> <p>○「持続可能な伽藍建築の可能性の提案」と連携した提案。</p> <p><b>【宗派支援】</b> 教区寺院振興対策委員会を通じた申請に基づく財的支援</p>	<p>&lt;令和4年度支援実績&gt;</p> <p><b>【助成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法座活動：3教区11法座</li> <li>・寺院解散：1か寺</li> </ul> <p><b>【貸付】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本堂の新築：1か寺</li> <li>・本堂の修復：1か寺</li> </ul> <p>&lt;令和5年度支援予定&gt;</p> <p><b>【助成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法座活動：4教区15法座</li> <li>・寺院解散：9か寺</li> <li>・寺院設立：1か寺</li> </ul> <p><b>【貸付】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主たる事務所移転：1か寺</li> <li>・就学資金：1か寺</li> <li>・本堂の修復：2か寺</li> </ul>
<b>各教区寺院振興対策委員会への支援（寺院実態調査等）</b>	<p>○人口減少、地域社会の活力低下によって引き起こされる寺院関係者（僧侶・門徒）の問題、課題、対応事例の把握。対策を検討・策定する基本情報の収集。</p> <p>○把握した情報を基に、地域性や教区事情など様々な事情を踏まえた効果的な対策策定と推進。</p> <p><b>【宗派支援】</b> 対策推進助成金（上限有）の交付</p>	<p>&lt;調査方法実例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート調査、ヒアリング（組巡回、移動教務所）</li> </ul> <p>&lt;対策実例&gt;</p> <p>組活動による法務支援、婚活の開催（後継者対策）、法座活動の支援、長期減免寺院への対応</p> <p>&lt;令和4年度支援実績&gt;</p> <p>2教区</p> <p>&lt;令和5年度支援実績&gt;</p> <p>未申請</p>
<b>過疎対応支援員</b>	<p>○過疎対応支援員設置要綱に基づき、各教区の申請に応じ設置し、地域に根ざした相談及び対応を実施。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置教区21教区中、16名任命</li> </ul> <p>&lt;令和4年度実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに東海教区に設置</li> <li>・第5回・第6回過疎対応支援員連絡会開催【第5回：2022(令和4)年12月8日、第6回：2023(令和5)年2月8日】</li> </ul>

		<p>&lt;令和5年度実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第7回過疎対応支援員連絡会開催【2023（令和5）年12月4日】</li> <li>・維持可能な伽藍建築（滋賀教区大津組本福寺）視察【2023（令和5）年12月4日】</li> </ul>
<p><b>離郷門信徒のつどい（ふるさとの会）</b></p>	<p>○ふるさとを離れて過ごす門信徒や核家族世帯の子どもや孫が、浄土真宗のみ教えに触れていただくための場づくり。</p> <p>○寺院・組・教区単位いずれの開催も可。</p> <p><b>【宗派支援】</b></p> <p>「会場参集開催」、「オンライン開催」及び「会場参集とオンライン併用開催」の支援。</p> <p>会場の無償提供、開催助成金（教区・組・寺）、記念品の交付、オンライン接続補助。</p> <p>※助成金は会場参集開催のみ</p>	<p>&lt;令和4年度開催実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本願寺 4件</li> <li>・広島別院 2件</li> <li>・オンライン 1件</li> <li>合計 7件</li> <li>参加者 178名</li> <li>・築地本願寺 15件</li> <li>参加者 302名</li> </ul> <p>&lt;令和5年度開催実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本願寺 6件</li> <li>・広島別院 3件</li> <li>・津村別院 3件</li> <li>合計 12件</li> <li>参加者 423名</li> <li>・築地本願寺 16件</li> <li>参加者 230名</li> </ul>
<p><b>地域・寺院活性化（実践事例紹介）</b></p>	<p>○「地域・寺院活性化」を目的とした事業や事例の情報収集及び紹介。</p> <p>○「過疎問題への対応実例」情報の収集及び紹介。（「今後の寺院のあり方、存続の方途」）</p> <p><b>【宗派支援】</b></p> <p>宗派公式WEBサイトでの情報提供</p>	<p>宗派webサイトへ事例掲載</p> <p>&lt;事業例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8件</li> </ul> <p>&lt;実践事例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・38件</li> </ul>
<p><b>相談窓口</b></p>	<p>○人口減少・少子高齢化・核家族化などの影響で、護持・運営が困難な現状や将来展望等についての相談窓口。</p> <p><b>【宗派支援】</b></p> <p>メール、FAX、文書での相談受付</p>	<p>&lt;相談実績（主な内容）&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宗派の取り組み内容（各種資料請求など）</li> <li>・寺院護持・存続（自坊の行く末、後継者問題など）</li> </ul>

<p><b>その他</b></p>	<p>○「持続可能な寺院のあり方を検討、運用」する取り組みとして、他宗派や龍谷大学と連携した地域・寺院活性化の推進・研究。</p> <p>□龍谷大学との連携（学生との取組み） 「龍谷大学農学部インターンシップ」等による地域活性化への取組み</p> <p>□他宗派との連携 超宗派による「過疎問題連絡懇談会」での情報共有など</p> <p>□持続可能な伽藍建築の可能性の提案 寺院施設新築計画検討に資する情報の提供</p>	<p>&lt;令和4年度開催実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・龍大農学部インターンシップ 2か寺 4名参加</li> <li>・過疎問題連絡懇談会 1回開催 【2023（令和5）年2月14日】</li> </ul> <p>&lt;令和5年度開催実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・龍大農学部インターンシップ 1か寺 2名参加</li> <li>・お寺de農業インターンシップ 1か寺 1名参加</li> <li>・維持可能な伽藍建築（滋賀教区大津組本福寺）視察 【2023（令和5）年12月4日】</li> </ul>
-------------------	--	--

**【国内開教対策】**

<p><b>寺院振興金庫における各種支援</b></p>	<p>○寺院振興金庫の各種貸付並びに新たな一般寺院及び非法人寺院の設立並びに活動拠点の設置にかかる助成金の交付による財的支援。</p>	<p>&lt;令和4年度支援実績&gt;</p> <p>【宗務特別開教区振興金庫原資回付金】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般寺院の設立 1か寺</li> <li>・非法人寺院の設立 1か寺</li> </ul> <p>&lt;令和5年度支援予定&gt;</p> <p>【助成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寺院設立：1か寺</li> </ul> <p>【貸付】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主たる事務所移転：1か寺</li> </ul> <p>【宗務特別開教区振興金庫原資回付金】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般寺院の設立 3か寺</li> </ul>
<p><b>その他</b></p>	<p>○国内開教の案件があった際には、教区及び教区寺院振興対策委員会と綿密な連携を図り対応する。</p>	<p>&lt;令和4年度実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般寺院設立 1件</li> <li>・非法人寺院の設立 1件</li> </ul> <p>&lt;令和5年度実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般寺院設立 0件</li> <li>・非法人寺院の設立 1件</li> </ul>

## 寺院振興対策推進内容

### 1. 寺院振興金庫について

○一般寺院の振興支援と、国内開教の促進を図るための財的支援（貸付・助成）を推進。

#### 【貸付】

- (1) 開教拠点の設置
- (2) 主（従）たる事務所の移転
- (3) 本堂の新築・修復
- (4) 境内建物その他施設・環境の整備
- (5) 寺院後継予定者就学資金

#### 【助成】

- (1) 寺院の設立
- (2) 開教拠点の設置
- (3) 法座活動の支援
- (4) 寺院の合併・解散

○「持続可能な伽藍建築の可能性の提案」と連携した提案

### 2. 各教区寺院振興対策委員会への支援（寺院実態調査・独自策策定）について

○教区の過疎問題に対応する寺院実態調査や、講演会、寺院子弟研修会、婚活イベント 法座活動の支援など、教区の独自対策に対して助成を交付。（過疎対応支援員との連携も含む）

### 3. 過疎対応支援員について

○過疎対応支援員設置要綱に基づき、過疎対応支援員の任命及び研修を行い、教区寺院振興対策委員会と協力し、過疎化現象から生じる諸問題の解決・対応並びに、寺院・門信徒が共同し行う寺おこし事業などを支援。

2024（令和6）年1月1日現在、設置教区21教区中、16教区（長野、福井、岐阜、東海、滋賀、京都、奈良、和歌山、山陰、四州、備後、安芸、山口、大分、宮崎、鹿児島）に配置。なお、石川教区は候補者が選定されたため、宗派より研修用DVDを送付。

上記以外の指定教区4教区（富山、国府、高岡、兵庫）においては、教区寺院振興対策委員会へ候補者選出について引き続き協議を依頼。

定期的に情報交換や活動に資する研修の場を提供するため、「過疎対応支援員連絡会」を引き続き開催。

### 4. 離郷門信徒のつどい（ふるさとの会）開催について

○関係各所に会場使用に伴う無償提供の協力依頼を行い、各寺院に対しては、開催奨励を行い、助成金を交付。

## 5. 地域・寺院活性化（実践事例紹介）

○地域や寺院活性化に取り組む寺院振興策・実践事例等について、宗派公式 WEB サイト等にて情報発信。

## 6. 相談窓口

○人口減少、少子高齢化、後継者問題、教区内寺院の紹介、解散・合併等の事務手続きの指導等に関する宗派の相談窓口について周知。

## 7. その他

○宗門総合振興計画『基本方針Ⅲ. 宗門の基盤づくり』の中で、「持続可能な寺院のあり方を検討、運用」する取り組みとして、他宗派や龍谷大学と連携などによる地域・寺院活性化を推進。

### □龍谷大学農学部インターンシップ事業

龍谷大学農学部と連携し 2016(平成 28)年度よりお寺を中心とした「農業体験」や「お寺体験」を通じ、「人の交流」による地域活性化に取り組むを推進。

### □お寺 de 農業インターンシップ（宗派主催）

お寺を中心とした地域の農業に関わる産業を体験し、田舎暮らしに関心を持つ機会を提供。

### □他宗派との連携

過疎問題に関する各教団の現状や対策を共有する「過疎問題連絡懇談会」に参画。

※事務局教団は、本願寺派と大谷派との間で 2 年ごとに交代となる。

その他、個別に各教団との情報共有についても、引き続き実施。

### □持続可能な伽藍建築の可能性の提案

提案図面を、宗派公式 WEB サイト、宗報などにて情報提供。

以 上